

秋季大会

入場無料

日時：2017年12月2日（土）

【第一部】 10：00～14：40

研究発表会 A会場【午前：中世文学 午後：近代文学・日本語教育】

10：00～14：40 百年館高層棟マルチメディア室1

B会場【近世文学】

11：00～12：15 百年館高層棟マルチメディア室2

【第二部】 15：30～17：05 百年館低層棟504教室

講演会

* 「老子の魅力—人文学研究の意義と目的」

本学名誉教授 谷中信一氏

【茶話会】

講演会終了後、百年館高層棟4階人間交流室にて 会費1,000円

谷中信一氏

1948年東京生まれ。

早稲田大学高等学院教諭並びに同文学部講師を経て、現在、日本女子大学名誉教授。

主な編著書・翻訳書に、「日本中国『管子』関係論文文献目録」（早稲田大学出版部 1989）、『晏子春秋』上・下（明治書院 2000～2001）、『楚地出土資料と中国古代文化』（汲古書院 2002）、『斉地の思想文化の展開と古代中国の形成』（汲古書院 2008、『斉地の思想文化と古代中国』と題する博士学位論文を刊行したもの）、『出土資料と漢字文化圏』（汲古書院 2011）、『『老子』経典化過程の研究』（汲古書院 2015）、『先秦秦漢思想史研究』（上海古籍出版社 2015）、『日中文化DNA 解読』（日本僑報社 2016）、『東洋思想と日本』（汲古書院 2017）などがある。

【交通機関】

◇JR山手線目白駅から徒歩15分

または「日本女子大学」行きスクールバス

◇東京メトロ副都心線 雑司が谷駅より徒歩10分

◇東京メトロ有楽町線 護国寺駅より徒歩10分

◇都営荒川線 鬼子母神駅より徒歩10分

ご来場を心よりお待ちしております

《秋季大会 第一部 研究発表会 発表題目一覧》

10:00～14:40

A会場：百年館高層棟4階マルチメディア室1

【午前の部 10:00～12:15 中世文学】

★M1 大塚千聖氏

『我が身にたどる姫君』の「密通」—女三の宮と後涼殿を起点として—

★M1 三上真由氏

『新蔵人物語』における『狭衣物語』摂取

★M1 武居真穂氏

「根津美術館蔵『玉藻前草紙』の研究」

★M1 藤田百合子氏

「文化庁本『酒飯論絵巻』を読む—摂取された先行絵巻群を通して—」

★M2 渡邊咲子氏

『百鬼夜行絵巻』の巻末描写に関する考察

【午後の部 13:00～14:40 近代文学・日本語教育】

★研究生 シラージ・アンドレア氏

「野口米次郎の能劇紹介の研究—『The Japan Times』を中心に—」

★M1 片木晶子氏

「太宰治『正義と微笑』論—教養主義との関わりを通じて—」

★D3 李娜娜氏

「『蝮のすえ』再論—文学者と戦争責任を中心に—」

★M2 相澤早帆氏

「和語動詞の語義の分野別使用状況—現代日本語書き言葉均衡コーパスを用いた調査より—」

B会場：百年館高層棟マルチメディア室2

【11:00～12:15 近世文学】

★M1 熊倉萌氏

「伊丹椿園『両剣奇遇』論」

★M1 深野里瑛氏

「山東京伝『白藤源太談』について」



*D は大学院博士課程後期 M は大学院博士課程前期